

2023年3月修了 応用化学コース修士論文発表会

【発表時間】修士修了：発表15分－質疑9分－交代1分，進学予定者：発表15分－質疑14分－交代1分

開催日：2023年2月16日（木）

A-1会場：大岡山南4号館 S421講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
9:00 - 9:25	青木 達哉	吉沢 道人	共有結合性芳香環ボウルによるステロイドの官能基識別とボウル構造の異性化
9:25 - 9:50	福井 文菜	石曽根 隆	エキソメチレン炭素上に置換基を有するベンゾフルベン類のアニオン重合
9:50 - 10:15	片桐 由理	吉沢 道人	アダマンタンまたはパーフルオロアレーン骨格を有する新型ミセルの構築と性質
10:15 - 10:40	児林 瑠平	吉沢 道人	芳香環カプセルの配位クロスリンクによるナノ集合体の形成とその捕捉能
10:40 - 11:05	斎藤 陸	福島 孝典	チオール含有三脚型トリブチセンを用いた高密度硫黄集積体の合成と性質
11:05 - 11:30	上田 真祐子	吉沢 道人	芳香環ケージおよびカプセルの外表面親水化による内部特性の開拓
11:30 - 11:55	下机 凉太	田中 健	カチオン性ロジウム触媒を用いた末端アルキンとエナミドの不斉[2+2+2]付加環化反応の開発
11:55 - 12:20	嘉山 怜央	庄子 良晃	Shape-Persistent Bond-Shifting カゴ型分子の合成研究
12:20 - 13:20	休憩		
13:20 - 13:50	西嶋 智彦	石曽根 隆	リビングアニオン付加反応を用いた両末端官能基化定序性オリゴマーの合成
13:50 - 14:15	山本 隼也	稲木 信介	電解重合によるポリルミノール膜の作製と電気化学発光への応用
14:15 - 14:45	大野 雄史	稲木 信介	含窒素多環芳香族炭化水素の電解合成と物性評価
14:45 - 15:10	白倉 智基	稲木 信介	電解発生酸を用いた共有結合性有機構造体の合成と物性評価
15:10 - 15:40	谷口 晃平	稲木 信介	陽極ホスホニル化反応による π 共役高分子のポスト機能化
15:40 - 16:05	門谷 成隆	稲木 信介	フッ化物イオン触媒を用いた分子内縮環反応に基づくベンゾチアジアゾール骨格含有ヘテロアセン類の合成と物性評価
16:05 - 16:20	休憩		
16:20 - 16:45	土屋 雅弘	福島 孝典	異種スピンドロスオーバー錯体からなるブロック共結晶の構築と性質
16:45 - 17:15	富澤 錦	佐藤 浩太郎	初期地球熱水噴出孔に産生する鉱物を用いた核酸塩基前駆体の合成
17:15 - 17:45	田中 拓哉	小西 玄一	分子イメージングを指向した小さな凝集誘起発光色素の開発
17:45 - 18:15	ARAUJO DIAS ANTONIO JUNIO	田中 健	Development of C(sp ³)-H Bond Functionalization Reactions via Rhodium Catalysis or Visible-light Irradiation (ロジウム触媒または可視光照射によるC(sp ³)-H結合官能基化反応の開発)
18:15 - 18:40	鈴木 輝哉	田中 健	N-スルホニル-1,2-ジアミン配位子を有するテザー型イリジウム錯体によるイミンの不斉水素化反応

開催日：2023年2月16日（木）

A-2会場：大岡山南4号館 S422講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
9:00 - 9:25	笠井 淳之介	伊藤 繁和	ホスホールとチオフェンの縮環構造を基盤とする新規一重項ピラジカルの合成研究
9:25 - 9:50	安田 幸平	伊藤 繁和	トリフルオロメチル基で安定化された π 拡張ホスファントラセンの合成
9:50 - 10:15	小長谷 翔	伊藤 繁和	CF ₃ Hボレート の酸化を経由する新規ジフルオロメチル導入反応の開発
10:15 - 10:40	稲垣 圭亮	斎藤 礼子	修飾シリカ前駆体を用いた表面修飾型中空シリカ微粒子の合成とエポキシ樹脂との複合体に関する研究
10:40 - 11:05	水野 彩香	富田 育義	Ru-Sn 触媒によるメタン脱水素カップリングと触媒の構造解析
11:05 - 11:30	森本 俊太郎	中園 和子	ビニルポリマー含有ロタキサンを架橋点に有する架橋高分子の合成と特性評価
11:30 - 11:55	木下 乃慧瑠	斎藤 礼子	ブロック共重合体のミクロ相分離に基づくラメラ型有機高分子－シリカナノ複合体の創成
11:55 - 12:20	渡辺 凉太	中園 和子	ロタキサンの動的構造特性を利用した多環状高分子の合成

開催日:2023年2月16日(木)

B-1会場:大岡山南6号館 S621講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
10:15 - 10:40	網谷 萌	芹澤 武	片末端アルキル化セルロースオリゴマーの自己組織化に基づく機能紙の簡易構築
10:40 - 11:05	荒瀬 寛紀	芹澤 武	タンパク質結晶の熱拡散率測定と熱伝導性材料への展開
11:05 - 11:30	稲葉 千尋	芹澤 武	ペプチドの分子機能を利用した細胞の特性制御
11:30 - 11:55	城川 晃一	芹澤 武	片末端アルキル化セルロース集合体への蛍光分子の内包とセルラーゼ検出への展開
11:55 - 13:00	休憩		
13:00 - 13:30	横田 純輝	穴戸 厚	高感度非線形光学材料の創製を指向した色素ドーブ液晶におけるホスト液晶構造の効果
13:30 - 13:55	北野 智大	穴戸 厚	オリゴチオフェン色素ドーブ液晶の非線形光学効果における入射光波長の影響
13:55 - 14:20	矢本 卓也	穴戸 厚	三層構造を有する高分子フィルムの設計と湾曲表面ひずみ解析
14:20 - 14:45	富田 加菜子	穴戸 厚	動的光重合を用いた液晶分子配向における架橋剤および液晶性の影響
14:45 - 14:55	休憩		
14:55 - 15:25	中野 果穂	久保 祥一	液晶高分子修飾 ZnO ナノロッドの合成と一軸配向制御
15:25 - 15:50	田口 大祐	久保 祥一	マイクロ相分離構造の制御を指向した液晶ジブロック共重合体の合成および選択的分解
15:50 - 16:15	山岸 さやか	戸木田 雅利	メソゲンが側部で主鎖と連結した液晶ブロック共重合体のマイクロ相分離構造
16:15 - 16:45	柿澤 勇介	戸木田 雅利	板状粒子にグラフトしたポリアクリロニトリルの炭化
16:45 - 17:10	清浦 正道	戸木田 雅利	機能性官能基を側鎖に有するポリ置換メチレンの液晶構造と物性

開催日:2023年2月16日(木)

B-2会場:大岡山南6号館 S622講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
10:15 - 10:40	越智 尊之	高尾 俊郎	多核メチリジン・カーバイド錯体の合成及び反応性の調査
10:40 - 11:10	野口 尚弥	高尾 俊郎	二核ルテニウムビス架橋エチリジン錯体の中心部分の芳香族性を利用した反応開発
11:10 - 11:35	物江 太一	高尾 俊郎	混合配位子型ルテニウム/ロジウム二核錯体の反応性の比較
11:35 - 12:00	奥村 優太	鷹尾 康一郎	架橋ビス(ホスフィンオキシド)配位子を用いたウラニル(VI)錯体の光化学的ペルオキシ二量化反応
12:00 - 13:00	休憩		
13:00 - 13:25	芥川 健一	原 正彦	原始地球環境における鉱物上のアミノ酸重合メカニズムに関する研究
13:25 - 13:50	柳澤 知輝	原 正彦	原子間力顕微鏡を用いた黄鉄鉱表面とペプチドアプタマーの吸着相互作用に関する研究
13:50 - 14:15	大庭 優希	村橋 哲郎	シクロノナテトラエンを多座架橋配位子として用いたパラジウムクラスターの合成
14:15 - 14:40	三村 嶺	村橋 哲郎	有機金属型パラジウムナノクラスター触媒によるアルキン類の水素化反応
14:40 - 14:50	休憩		
14:50 - 15:15	田口 芽里佳	村橋 哲郎	トロポンを架橋配位子として有するPd三核サンドイッチ錯体の還元的二量化及び増核挙動
15:15 - 15:40	田村 峻介	村橋 哲郎	[2.2]パラシクロファン配位子を有するPdPt混合複核サンドイッチ錯体の合成
15:40 - 16:10	LIN Wei-syuan	村橋 哲郎	Synthesis and Reactivity of 3d Transition Metal Complexes having Isoindoline-based Polyprotic Pyrazole Ligand
16:10 - 16:35	篠崎 和樹	村橋 哲郎	非共有結合性相互作用に基づくジホスフィン架橋ルテニウム二核錯体の骨格構造制御
16:35 - 17:05	堀口 源太	村橋 哲郎	ヒドロキシピラゾール配位子を有するハーフサンドイッチ型イリジウム錯体の合成と反応性

開催日:2023年2月16日(木)

C-1会場:南2号館 S221講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
9:00 - 9:25	五島 啓佑	淵野哲郎	ヒートポンプを含む多成分蒸留分離プロセスの熱統合設計手法の開発
9:25 - 9:50	太田 拓也	青木 才子	指のすべり動作における摩擦特性と触覚感度に及ぼす分子膜の影響
9:50 - 10:15	小山田 薫	青木 才子	窒化処理鋼の摩擦摩耗特性に及ぼすZnDTPとCa系清浄剤の併用効果
10:15 - 10:40	CHENG Yuwen	青木 才子	Multi-sensory synergistic effect of visual stimuli on frictional behavior and tactile perception in finger sliding
10:40 - 11:05	石岡 優吾	久保内 昌敏	アルミフレークフィラーの製造プロセスにおける発熱機構のモデル化
11:05 - 11:30	池田 翔太	久保内 昌敏	UTによる耐食FRPの劣化評価における劣化モデルの検討
11:30 - 11:55	和田 侑馬	久保内 昌敏	半導体製造装置に用いられるシーリング材 FKM のラジカル劣化評価
11:55 - 12:20	谷村 優斗	久保内 昌敏	FRP製塩酸貯槽の劣化検出センサを用いた塩酸浸入速度の評価と実機への適応方法の検討
12:20 - 13:30	休憩		
13:30 - 13:55	小林 生成	下山 祐介	高圧CO ₂ 粉砕法における医薬成分結晶多形の制御および共結晶形成
13:55 - 14:20	金子 滉	下山 祐介	分子情報と機械学習を活用した二酸化炭素回収電気化学システムの材料設計
14:20 - 14:45	苅谷 啓社	下山 祐介	超臨界CO ₂ を反応場とした表面修飾磁性ナノ粒子の合成
14:45 - 15:10	谷越 陽	下山 祐介	CO ₂ 分子封入型結晶の形成と微粒化における超臨界CO ₂ プロセスング
15:10 - 15:35	小林 幸奈	関口 秀俊	マイクロ波加熱流動層の特性解析とメタンの熱分解反応への応用
15:35 - 16:00	大友 瑛渡	関口 秀俊	CO ₂ 固体吸収材の吸収過程における電場の効果
16:00 - 16:25	休憩		
16:25 - 16:50	本間 宏祐	森 伸介	一酸化炭素を原料とする長尺配向成長カーボンナノチューブの合成
16:50 - 17:15	横澤 伸介	森 伸介	固体酸化物型電気分解セルとプラズマを用いた水と窒素からのアンモニア合成
17:15 - 17:40	鍋島 未萌	松本秀行	振動流を用いた気液固系水素化反応プロセスの強化のための流動解析
17:40 - 18:05	立川 晴菜	松本秀行	NOからNH ₃ 変換反応プロセスにおける大気圧非平衡プラズマを用いた還元剤供給方法
18:05 - 18:35	Liu Junjie	松本秀行	Application of surrogate-based optimization method to design integrated system for converting dilute nitric oxide to ammonia

開催日:2023年2月16日(木)

C-2会場:南2号館 S222講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
9:00 - 9:25	古田 祐介	原田 琢也	中温動作型MgO系CO ₂ 吸収カートリッジフィルターの基礎的検討
9:25 - 9:50	岡田 大輝	和田 裕之	液中レーザーアブレーション法による酸化ビスマスナノ粒子の作製とその評価
9:50 - 10:15	小西 紀進	和田 裕之	液中レーザー照射によるイオン交換ゼオライトナノ粒子の作製と評価
10:15 - 10:40	上館 和史	横井 俊之	界面活性剤存在下での小細孔ゼオライトの合成と物性・触媒特性評価
10:40 - 11:05	俣熊 俊紀	横井 俊之	ゼオライトに導入した金属種の状態とその触媒性能評価
11:05 - 11:30	五味 杏介	横井 俊之	一置換芳香族化合物への光化学的 CO ₂ 固定化反応の開発
11:30 - 11:55	土田 尚樹	大川原 真一	蛍光形太陽光集光体を用いる光触媒反応器の構造最適化
11:55 - 12:20	井手 颯大	大川原 真一	マイクロチャネル内気液スラグ流による高粘性深共晶溶媒の混合

2023年3月修了 応用化学コース修士論文発表会

【発表時間】修士修了：発表15分－質疑9分－交代1分, 進学予定者：発表15分－質疑14分－交代1分

開催日：2023年2月17日（金）

A-1会場：大岡山南4号館 S421講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
9:00 - 9:25	荒井 棕	田中 健	可視光と塩基による不安定なケイ素ラジカル発生を起点とした新規ケイ素化反応の開発
9:25 - 9:50	石垣 信穂	田中 健	光励起を用いたホウ素－ケイ素結合の活性化法の開発および電子不足ロジウム(III)触媒の計算化学的解析
9:50 - 10:15	河合 勇弥	田中 健	分子内[2+2+2]付加環化反応によるキラル湾曲 π 共役分子の不斉合成
10:15 - 10:45	遠山 和希	吉沢 道人	ミセル型フェロセンクラスター：分子内包による電荷移動相互作用の発現
10:45 - 11:15	下村 祥通	小西 玄一	橋かけ構造の特性を生かした有機 π 電子系分子の機能デザイン
11:15 - 11:45	青山 慎治	吉沢 道人	芳香環ミセルによる無置換 π 共役高分子の水溶化と薄膜作製
11:45 - 12:10	青柳 太賀	庄子 良晃	4,5-ジヒドロキシフェニレンが連結した新規オルトフェニレン誘導体の合成と性質
12:10 - 13:10	休憩		
13:10 - 13:35	小池 浩太郎	石曽根 隆	1-フェニル-1,3-ブタジエンと1,1-ジフェニルエチレンのアニオン交互共重合
13:35 - 14:00	杉山 勇太郎	富田 育義	縮環ピチオフェン骨格を有するヘテロ元素含有 π 共役高分子の合成と応用
14:00 - 14:25	首藤 真優	吉沢 道人	芳香環カプセルの閉鎖空間を活用した非保護ジペプチドの選択的識別
14:25 - 14:50	SHI Yulin	稲木 信介	High-Throughput Electrosynthesis of Gradient Polypyrrole Film Using a Single-Electrode Electrochemical System
14:50 - 15:15	宮沢 米由	富田 育義	種々のキノイド型元素ブロックおよび同骨格をもつ π 共役高分子の合成とそれらの発光挙動の評価
15:15 - 15:40	神谷 有紀	石曽根 隆	芳香族4-アシルスチレン類のアニオン重合
15:40 - 16:05	山田 雄士	富田 育義	テルロフェン部位を有する π 共役高分子の高分子反応に基づく機能性高分子の合成
16:05 - 16:30	高橋 充征	福島 孝典	二次元集合化能を有する三角プリズム型金属錯体の合成と物性
16:30 - 16:55	保福 健介	福島 孝典	三脚型トリブチセン多座カチオンを用いた有機-無機ハイブリッドの合成と性質

開催日：2023年2月17日（金）

A-2会場：大岡山南4号館 S422講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
9:00 - 9:25	阿部 拓海	大塚 英幸	ポリカーボネートのアンモニアによる分解反応を利用した資源循環システムの構築
9:25 - 9:50	小笠原 健悟	大塚 英幸	ラジカル系メカノフォアを有する高分子微粒子の創製及び特性評価
9:50 - 10:15	坂本 冴	大塚 英幸	嵩高いジスルフィド結合を有する架橋高分子の分子設計と動的特性の相関性調査
10:15 - 10:40	飯田 翔悟	田中 浩士	電子求引性置換基を有するベンゼンスルホニルオキシ基を利用する求核的 ¹⁸ Fフッ素化の開発
10:40 - 11:05	柴田 里穂	大塚 英幸	ボトルブラシポリマーに結合した刺激応答性分子の反応性評価
11:05 - 11:30	村上 和哉	田中 浩士	トリハロエチル基を有する1,2-ジアセタール保護基の開発とその糖鎖合成への応用
11:30 - 11:55	笠原 隆継	田中 克典	がん代謝物をトリガーとした糖転移酵素阻害剤の活性化とがん治療
11:55 - 12:20	松嶋 良真	田中 克典	がん細胞での選択的有機反応によるタンパク質の分解誘導

開催日:2023年2月17日(金)

B-1会場:大岡山南6号館 S621講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
10:15 - 10:40	梶森 康晴	中嶋 健	ナノレオロジー原子間力顕微鏡によるナノ粘弾性測定の定量性向上に関する研究
10:40 - 11:05	佐藤 愛理	中嶋 健	ナノ触診原子間力顕微鏡を用いた熱可塑性エラストマーの変形挙動解析
11:05 - 11:30	大浴 康太郎	中嶋 健	原子間力顕微鏡におけるフォースカーブ解析と機械学習への応用
11:30 - 11:55	森 大翔	中嶋 健	原子間力顕微鏡を用いた高分子一本鎖の粘弾性測定における熱ノイズ解析の応用
11:55 - 13:00	休憩		
13:00 - 13:25	小野澤 優太	古屋 秀峰	原子間力顕微鏡を用いたポリペプチド一本鎖の力学物性評価と転移挙動の検討
13:25 - 13:50	山松 寛華	安藤 慎治	励起状態で構造緩和を示す含硫黄イミド化合物およびポリイミドの発光特性
13:50 - 14:15	磯田 隆一	安藤 慎治	重ハロゲンを含む燐光性イミド化合物およびポリイミドの高圧下における光学特性
14:15 - 14:40	大迫 勇太	石毛 亮平	液晶性前駆体から調製したポリイミド膜の秩序構造と熱物性の相関
14:40 - 14:50	休憩		
14:50 - 15:15	佐久間 貴大	大河内 美奈	生体膜曲率認識RNAの網羅的探索技術の開発
15:15 - 15:40	福井 将人	大河内 美奈	CD9結合ペプチドによる 破骨細胞への分化抑制
15:40 - 16:05	猿渡 翔	大河内 美奈	ファージディスプレイ由来のペプチド修飾グラフェンFETによる超高感度スクリーン検出
16:05 - 16:30	三宅 貴大	大河内 美奈	非赤血球スペクトリンタンパク質の生体膜曲率認識能評価と細胞剛直性への影響評価
16:30 - 16:55	桐木 友花	大河内 美奈	ペプチドによる金ナノ粒子合成制御とその光温熱療法及び触媒反応への展開

開催日:2023年2月17日(金)

B-2会場:大岡山南6号館 S622講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
10:15 - 10:40	深津 圭佑	清水 亮太	$\text{La}_{1-x}\text{Ba}_x\text{F}_{2-x}$ エピタキシャル薄膜作製と電気化学特性評価
10:40 - 11:05	吉谷 大輝	一杉 太郎	エピタキシャル薄膜を活用した水電解触媒活性の定量的研究
11:05 - 11:30	QIU TIANYU	清水 亮太	スパッタ法を用いたペロブスカイト型金属フッ化物のエピタキシャル薄膜作製と成長方位制御
11:30 - 11:55	大川 翔太郎	一杉 太郎	$\text{L}_{1-x}\text{CoO}_2$ の水電解活性
11:55 - 13:00	休憩		
13:00 - 13:25	木村 武史	清水 亮太	機械学習を活用したCr-Si-N薄膜物性の最適化
13:25 - 13:50	赤田 雄治	今岡 享稔	サブナノスケールの元素相溶性評価にむけた電子顕微鏡による原子動態観察とその解析法の開発
13:50 - 14:15	福原 可織	山元 公寿	触媒元素-担体元素ハイブリッドサブナノ粒子の新規合成法開発およびその物性解明
14:15 - 14:40	内山 真理子	山元 公寿	ガリウム白金合金サブナノ粒子の精密合成とCO触媒機能
14:40 - 14:50	休憩		
14:50 - 15:15	飯塚 麗奈	山元 公寿	ホウ素二次元構造体に対する構造制御法の開発
15:15 - 15:40	石塚 誠	今岡 享稔	合金サブナノ粒子による CO_2 還元の高電極触媒作用
15:40 - 16:05	山岸 祐太	大友 明	界面電荷移動型磁性酸化物超格子構造におけるランタノイド置換効果
16:05 - 16:30	佐藤 礼	大友 明	トポケミカル反応による層状酸化物 $\text{L}_{1-x}\text{NbO}_2$ の薄膜合成ならびに電子状態制御とLi組成分析
16:30 - 16:55	南野 龍樹	大友 明	鉄系酸化物薄膜のエピタキシャル成長と磁性・電気伝導性における基板ミスカットの効果

開催日:2023年2月17日(金)

C-1会場:南2号館 S221講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
9:00 - 9:25	北川 智大	山口 猛央	燃料電池Pt触媒の水による酸化被毒抑制に向けたPt/アイオノマー界面の制御
9:25 - 9:50	柴田 崇仁	山口 猛央	二酸化炭素電気還元におけるエチレン選択性向上のための反応場設計
9:50 - 10:15	秋本 実乃里	山口 猛央	カーボンフリー金属ナノ粒子連結触媒を用いた燃料電池用膜電極接合体の高耐久化に向けた研究
10:15 - 10:40	石塚 友樹	山口 猛央	ねじれ構造を導入したポリフェニレン系高分子分離膜によるガス透過性制御
10:40 - 11:05	久原 友希	山口 猛央	多電子酵素酸化系を志向したNAD酸化用メディエータ固定電極の開発
11:05 - 11:30	孫福 幹太	山口 猛央	アルカリ水電解における鉄系MOF触媒の構造効果の解明
11:30 - 12:00	山下 浩輝	山口 猛央	夾雑系での抗原検出に向けた膜透過型バイオセンサの設計
12:00 - 13:00	休憩		
13:00 - 13:25	鹿又 緑斗	多湖 輝興	CO2水素化反応による選択的メタノール合成を目的としたゼオライト内包Cu-ZnO系触媒の開発
13:25 - 13:50	小嶋 泰輔	多湖 輝興	イソブタノールからの <i>p</i> -キシレン選択合成を指向したZn担持ZSM-5触媒の開発
13:50 - 14:15	阿比留 諒輔	多湖 輝興	Niナノ粒子内包BEAゼオライトの開発と自動車排ガス浄化用HCOトラップ触媒への適用
14:15 - 14:40	高橋 瞭太	多湖 輝興	シリケートを前駆体としたゼオライト内包Ni微粒子触媒の開発とメタンドライ改質活性
14:40 - 15:10	遠藤 海咲	多湖 輝興	固相転換法によるMFIゼオライト内包金属微粒子触媒の開発と触媒反応への応用
15:10 - 15:35	鈴木 綾子	山中 一郎	モレキュラーシーブ担持インジウム触媒を用いたメタン脱水素二量化反応
15:35 - 16:00	谷川 航陽	山中 一郎	インジウム膜触媒の開発とメタン脱水素二量化反応への応用
16:00 - 16:25	安井 優	山中 一郎	アニオン交換膜を用いたSPE電解によるCO ₂ 還元反応
16:25 - 16:55	小島 湧平	山中 一郎	加圧酸素と水のSPE電解による純過酸化水素水の高濃度合成

開催日:2023年2月17日(金)

C-2会場:南2号館 S222講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目
9:00 - 9:25	内田 陸	吉川 史郎	間歇補充型血液透析濾過における移動現象に関する研究
9:25 - 9:50	伏見 涼	吉川 史郎	テイラー渦列の流通系反応器への応用
9:50 - 10:15	山本 遼子	谷口 泉	遷移金属酸化物ナノ粒子と炭素の複合体材料の合成とその電気化学特性
10:15 - 10:40	丸岡 敏信	谷口 泉	電界紡糸法による金属リン化合物/炭素複合ファイバーの合成とそのリチウム硫黄電池への応用
10:40 - 11:05	劉 兆豊	豊田 栄	Seasonal variations of isotopic compositions of atmospheric nitrate at Syowa station, Antarctica
11:05 - 11:30	杉崎 直樹	山田 桂太	異なるイネ品種間における水田メタンダイナミクスの比較
11:30 - 11:55	峰松 優太	山田 桂太	呼気中有機分子の天然安定同位体分析を用いた代謝モニタリング方法の開発
11:55 - 12:20	岡田 悠汰	山田 桂太	大気中酢酸の起源推定における天然安定同位体比分析法の開発